

彙 報

平成二十年度仏教文学学会大会
日 時 平成二十年六月七日（土）
～八日（日）

会 場 大正大学巣鴨校舎
第一日 六月七日（土）

開会の辞 代表委員 佛教大学

会場校挨拶 大正大学副学長 小澤 憲珠氏

公開講演会 芸能文化と仏教
大正大学学長 小峰 獅彦氏

平家物語の仏教思想的構想
大東文化大学名誉教授 立正大学（非） 谷山 俊英氏

開口 忠男氏

懇親会 第二日 六月八日（日）

研究発表会（午前の部）

①和歌における経典の受容—『発心和歌集』法華經二十八品歌を中心にして—
首都大学東京大学学院 一色 知枝氏

②『今昔物語集』本朝世俗部の仏教的背景をめぐって
筑波大学大学院 船城 梓氏

③相應伝に記された阿尾奢法—人に何者かを入り込ませる密教呪法—
大阪大学（非） 小田 悅代氏

④中世（鎌倉期）往生伝の編纂次期に関する一考察—法然門における往生

伝の形成をめぐつて—

立正大学（非） 谷山 俊英氏

総会 研究発表会（午後の部）

⑤入宋僧寂照の飛鉢説話再考

東京大学大学院 手島 崇裕氏
夢

⑥『慈覚大師伝』における「先師」の京都女子大学短期大学部（非）
畠中 智子氏

⑦髪繡当麻曼陀羅と空念 近世前期の
一僧侶の活動とその意義—

日本学術振興会特別研究員 日沖 敦子氏

⑧牛と疫鬼—『日本靈異記』説話の思想—

研究発表

大東文化大学 山口 敦史氏

閉会の辞

副代表委員 いわき明星大学

田嶋 一夫氏

平成二十年度本部例会

研究発表

◎五月十七日（土） 龍谷大学大宮学舎

研究発表

『日緯貴本紀』の國譲り神話に見る

愛染明王

龍谷大学大学院 吉田 唯氏

『撰集抄』考—龍門文庫本を中心に—

奈良女子大学 砥波 美和子氏

空海入木説話覚書

京都女子大学 中前 正志氏

展観 龍谷大学大宮図書館特別展観

「王朝文学の流布と継承」

天草版平家物語の仏教的物語－巻第
二の「妓王清盛に愛せられた」と……」

を中心にして――

◎九月六日（土）～七日（日）（説話文
学会例会と合同）弘前大学人文学部
講演 九月七日 北の辺境世界と平泉政権－「北の都」
平泉の首都性と宗教思想－

（悪）と罪業觀の再生－阿闍世、中
將姫、エディップスをめぐって－

聖学院大学（非）

上宇土 ゆりほ氏

「誓願寺縁起」再考－縁起の再構成
という問題を中心に――

甲南大学 田中 貴子氏

シンポジウム 〈日本〉像の再検討－〈東北〉を視
座に

村上 春樹氏

平成二十年度支部例会
◎七月十二日（土） 建長寺

テーマ「禪僧の活動と文学」

挨拶 高井正俊師（建長寺宗務總長）

講演

禪僧禪寺の活動と地域社会

駒澤大学 廣瀬 良弘氏

研究発表

「玉藻の草子」諸本と源翁伝－相互
の影響と源翁派の布教活動の影－

いわき明星大学大学院研究生

高島 一美氏

研究発表

真福寺政祝引用の「日本法花驗記」－

日光天海藏『見聞隨身鈔』を中心に

都立町田高校 松田 宣史氏

研究発表

剣の山の上の美女－中近世における
邪淫の刀葉林－

龍谷大学佛教文化研究所客員研究員

田村 正彦氏

研究発表

十三湊～五所川原市歴史民俗資料館」

外が浜～善知鳥神社～青森県立郷土館

青森駅～青森空港～弘前駅

◎平成二十一年一月二十四日（土）

立正大学

赤松氏と城山城～築城から嘉吉の乱
まで－

神戸大学 市沢 哲氏

研究発表

『峯相記』の叙述特徴と播磨守護赤

松氏をめぐって

兵庫教育大学 山口 真琴氏

研究発表

近世播磨の寺院縁起－比金山如意寺

を中心にして――

第二日 十一月二日（日）

現地踏査（教信上人伝、太子伝関係寺
院など）

園田学園女子大学 大江 篤氏

法道仙人伝承と摩耶山

神戸大学名誉教授 池上 淳一氏

第二日 十一月二日（日）

現地踏査（教信上人伝、太子伝関係寺
院など）